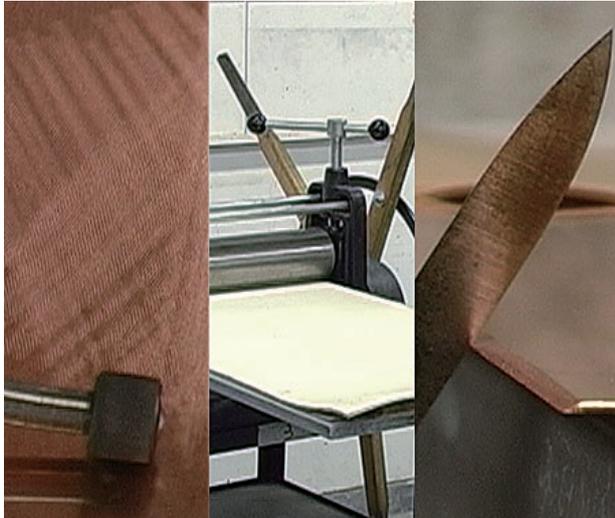




銅版画

どうはんが



概要

銅版画は凹版画のひとつで、版材に圧延された銅の板を使用し、「彫る」「腐蝕する」などの物理的処理を加えて凹部を作り、そこにインクを詰めプレス機で圧力を加え刷ることで、インクを版から紙へ転写する技法です。銅版画は1400年代に金具などに彫刻を施す金属細工師が図案等の記録用として印刷を始めたことが起源だと言われています。当初は銅板ではなく鉄板を使用していましたが、1400年後半から銅板が用いられるようになりました。

銅版画の製版は、直接凹版技法（直刻法）と間接凹版技法（腐蝕法）の二つに分けられます。直接凹版技法にはエングレーヴィング、ドライポイント、メゾチントなどの技法があります。これらはニードルやビュランと呼ばれる刃物を使用して版面を直接印刻することで、凹部を作る方法です。間接凹版技法にはエッチング、アクアチント、ソフトグラウンドエッチングなどの技法があり、これらは描く部分を塩化第二鉄水溶液や硝酸水溶液で腐蝕させて凹部を作る方法です。

初期の銅版画はビュランを使用したエングレーヴィングが主流でした。16世紀に入るとエッチングが考案され、17世紀に入りアクアチントが使われるようになりました。現在ではエッチングやアクアチント、ドライポイントなど様々な技法を併用して作品を作る作家が多数います。この他に、感光液を使用した写真製版技法や、凹部と凸部同時にインクを載せて刷り取る凹凸版刷り、雁皮紙に印刷する雁皮刷りなど様々な製版方法や印刷方法があります。

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

A

B

C

D

E

F

G

H

I

J

K

L

M

N

O

P

Q

R

S

T

U

V

W

X

Y

Z

数字

銅版画制作工程

版の準備

プレートマークの作成

版の表面を磨く

裏面に防蝕用のシートを貼る

製版

直接凹版技法

- ・エングレーヴィング
- ・ドライポイント
- ・メゾチント

間接凹版技法

- ・エッチング
- ・アクアチント

印刷の準備

プレートマークの修整

紙を湿す

印刷

版にインクを詰める

余分なインクを拭き取る

プレス機で印刷する

完成

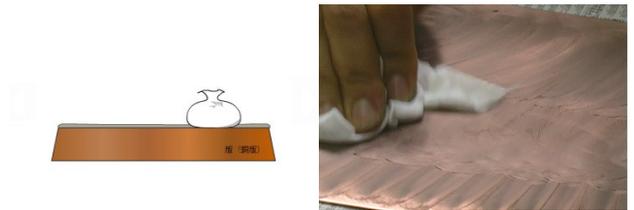
版の準備

工程 1. プレートマークの作成



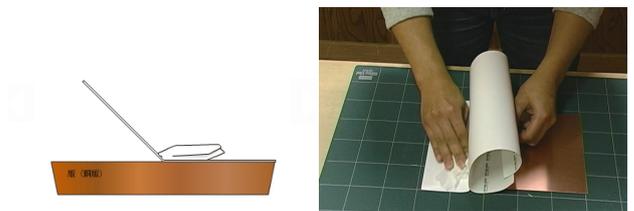
印刷の際、プレス機の圧力によって紙やフェルトが破れるのを防ぐために、版に金やすりで傾斜をつけていきます。幅2～3mm 傾斜30～45度程度が目安です。

工程 2. 版の表面を磨く



版の表面の細かい傷を取るために、金属磨きを使って磨きます。大きな傷などがある場合にはあらかじめ耐水ペーパーで削っておきましょう。

工程 3. 裏面に防蝕用のシートを貼る

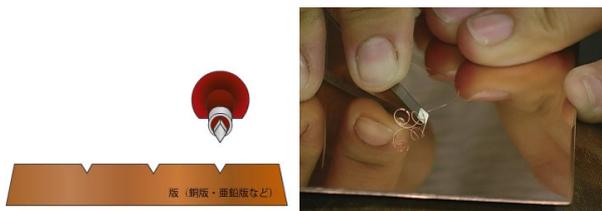


版の裏側には、防蝕用のシートを貼ります。これは間接凹版技法(腐蝕法)を行う際に版の裏側を腐蝕から保護するためです。

製版

直接凹版技法（直刻法）

エングレーヴィング



ビュランを用いて版を直接彫る技法です。シャープな線を表現することができます。刻線の周りにできるまくれはスクレーパーで削り取ります。

ドライポイント



ニードルを用いて版を直接彫る技法です。刻線の周りにまくれが残り、印刷においてこのまくれにインクが絡み、滲んだような表現ができることがこの技法の特徴です。

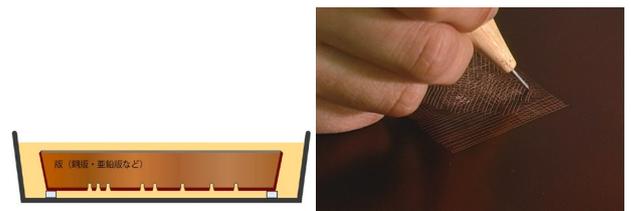
メゾチント



あらかじめ版面にロッカーで無数のまくれ（穴）を刻み、黒ベタ面を作ります。そのまくれを削ることで描画する技法です。削る際にはスクレーパーとバニッシャーを用い、まくれの高さを調整し白黒の階調を表現します。白くしたい部分は、バニッシャーで磨いて描画します。

間接凹版技法（腐蝕法）

エッチング



版の表面に防蝕剤となるグランドを塗布し、ニードルでグランド引掻くように描画して金属面を露出させます。描画した版を腐蝕液に浸けることで、露出した金属面が腐蝕し、凹部を作ることができます。

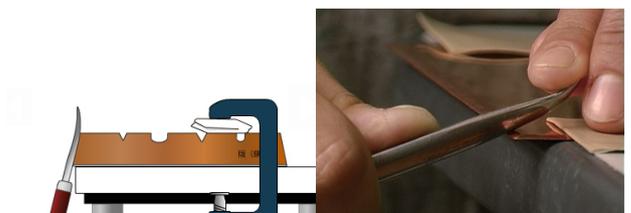
アクアチント



描画しない部分に黒ニス塗布し、描画部分には松脂を均一に散布します。版の裏から加熱することで松脂を固着させ、腐蝕液に浸け、松脂の粒子間の金属が露出した部分を砂目状に腐蝕して凹部を作り出す技法です。

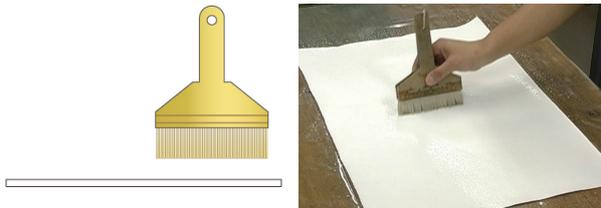
印刷の準備

工程 1. プレートマークの修整



製版の工程で傷んだ傾斜を修整します。画面を傷つけないように気をつけて金やすりで削り、ささくれをスクレーパーで削り取ります。仕上げは、機械油をのばしバニッシャーで丁寧に磨いていきます。

工程 2. 紙を湿す



印刷に使う紙は、あらかじめ湿しておきます。水刷毛で紙に水分を与えてビニールシートに包み、重しをして半日以上寝かせます。

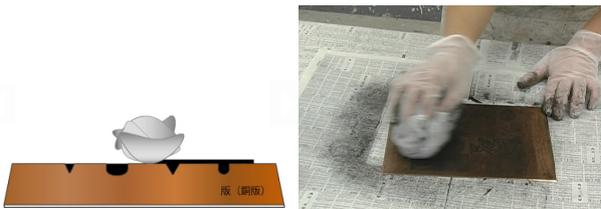
印刷

工程 1. インクを詰める



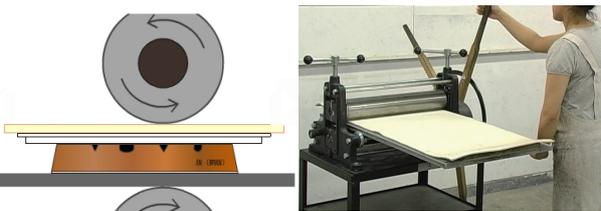
ヘラで艶が出るまでインクを練り、ゴムベラで全面にインクを詰めていきます。

工程 2. インクを拭き取る



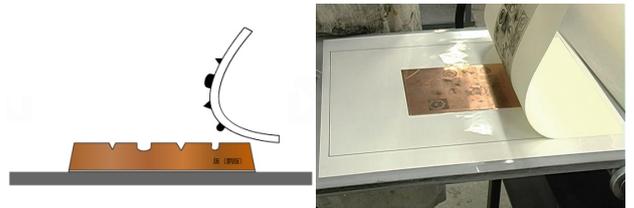
余分なインクを寒冷紗など用いて拭き取ります。荒拭き、中拭き、仕上げ拭きと段階ごとに丁寧に拭き取ります。

工程 3. プレス機で印刷する



版をベッドプレート上に置きその上に紙、あい紙、フェルトの順にのせていきます。プレス機で圧をかけて印刷します。

工程 4. 完成



フェルトとあい紙をあげて、刷り状態を確認しながら、紙ばさみを使いゆっくりと紙をめくります。完成。